

軽金属×カーボンニュートラル ⇒ HAPPYな未来!!

一般社団法人 軽金属学会

アルミニウム、マグネシウム、チタンなど
比重の軽い金属の学術・技術の進歩発展を図り、
工業分野への発展・寄与を目的として、
1951年に発足しました。

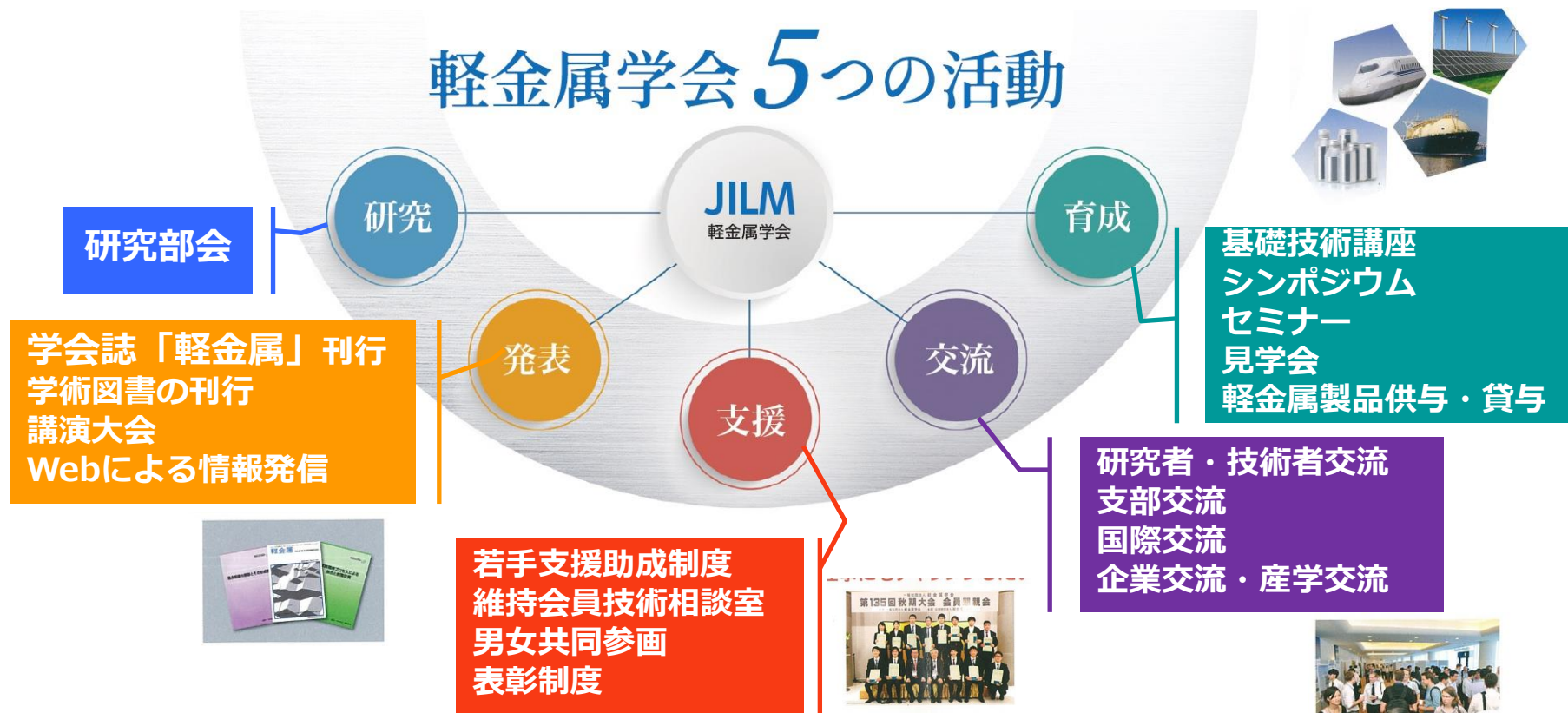
特徴：材料名を付けた日本で一つの学術団体

昨年、創立70周年を迎え、若手研究者の支援・
教育・交流に貢献しています。



軽金属学会・活動の内容

軽金属学会 5つの活動



一般社団法人
軽金属学会
The Japan Institute of Light Metals



科学・技術・人との出会い
女子中高生 夏の学校



会員構成と男女共同参画活動

会員数と女性比率

	会員数(うち女性)	女性比率
名誉会員	48名(1)	2.0%
永年会員	89名(0)	0%
正会員	1,391名(62)	4.5%
学生会員	293名(25)	8.5%
特別維持会員	5社	
維持会員	133社	

2022年4月1日現在

男女共同参画委員会の活動

第142回春期講演大会で「『男性学』から考える仕事と家庭，仕事と育児の両立」について学ぶセッションをオンラインで開催しました。

講演大会中に女性会員の交流会を開催しています。



第32回女性会員の会にて(2022)

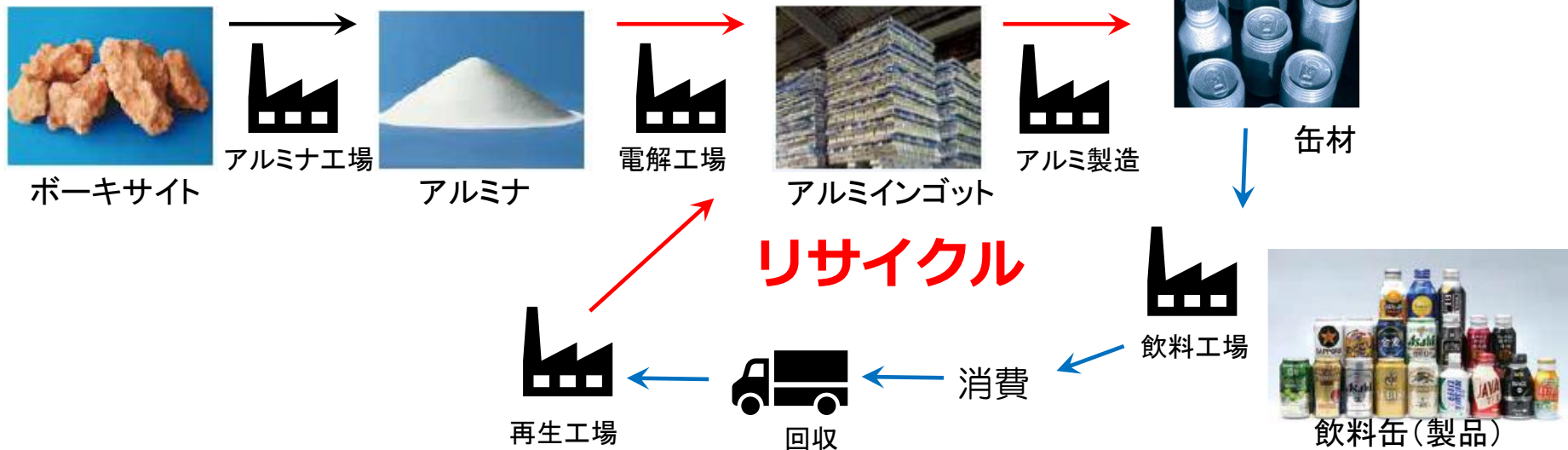
研究・事業内容の紹介

アルミニウム・マグネシウム・チタン などの軽金属に関する研究をしています

☆アルミニウムはリサイクルの優等生

飲料缶などは使用後回収してアルミ製品に生まれ変わります

アルミニウムの製造・リサイクル工程

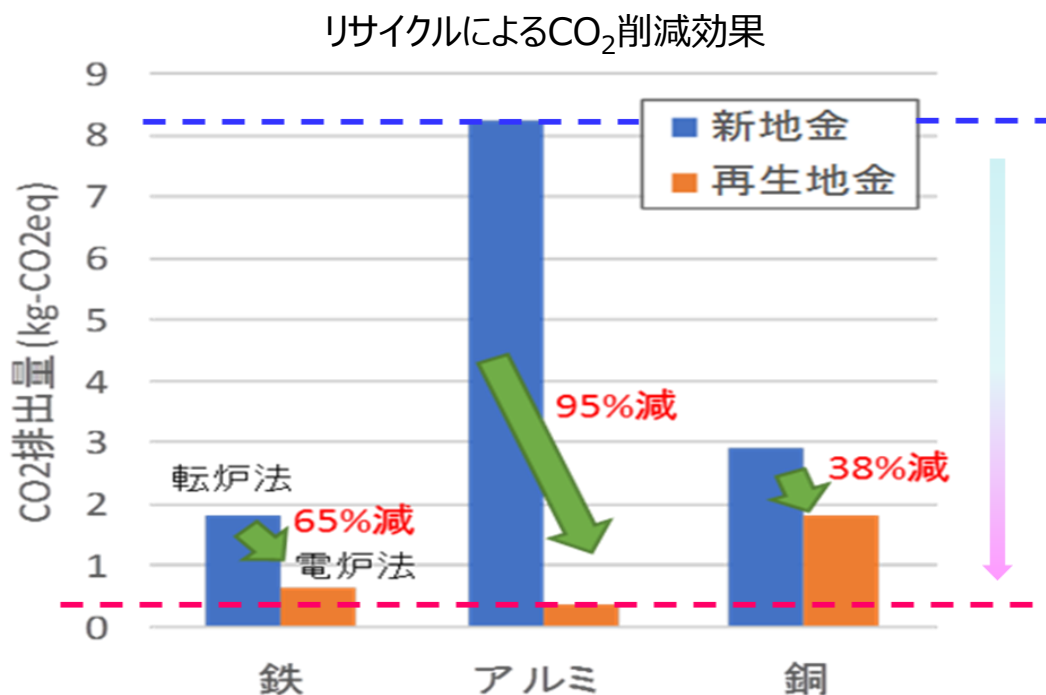


<https://www.aluminum.or.jp/basic/aluminumtoha/pdf/AboutAluminum.pdf>

研究・事業内容の紹介

☆アルミニウムはリサイクルの優等生

⇒ 再溶解で発生するCO₂は鉄の半分、銅の1/4！



出典: IDEAv2

ロールモデルの紹介

- **所属と名前**：物質・材料研究機構(NIMS) 小川 由希子
- **研究の内容**：
実用金属の中で一番軽い**マグネシウム**(Mg)を主な研究対象としています。
軽さが強みとなる場所に広く利用できるように、Mgを色んな形に加工しやすく、強くするとともに、これまでのMgにない新しい特性の付与を目指しています。
- **この分野をめざした理由（大学選択）**：
中高時代は、「**人の役に立つ新しいものを作りたい**」という漠然とした考えでした。高校の先生に、「材料ならここ」と出身大学の存在を教えていただき、進学しました。
- **ワークライフバランス**：
子を持ってから一変！休日は、子供と全力で遊んでいます。



女子中高生へのメッセージ

- 軽金属の研究をするには……
大学工学部、高等専門学校(高専)の**材料系学科**へ
鋳造・金属組織・表面処理・加工など研究テーマはいっぱい！！
- 軽金属は飲料缶、スマホケース、メガネフレームなど身近なものから、自動車・電車の車体、建築物、ロケットなどの様々な製品の部品に使用されています。
カラフルなシャープペンの軸はアルミニウム製、
特殊な方法で着色しています



https://www.aluminum.or.jp/museum_ebook/pdf/Alumimuseum.pdf

- 学会では若い世代の人たちに軽金属の研究・開発に携わってほしい、と願っています。